令和２年４月２４日

　保護者の皆様へ

小牧市長　山下　史守朗

　　　　保育園および放課後児童クラブ等の利用中止要請への

ご協力について（御礼とお願い）

日頃は、小牧市の保育行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて愛知県で緊急事態宣言が発出され、市内でも複数の感染者が確認されるなど、事態が日増しに深刻化してきたことから、大変苦渋の決断ではありましたが、４月１０日付で保護者の皆様に対し、保育園や放課後児童クラブ等の利用中止を要請させて頂きました。

各方面への影響が非常に大きい決定であり、慎重に議論いたしましたが、市としては、現在のこの状況は、園児、児童をはじめご家族、市民の皆様の「安全第一」の決定を躊躇なく行わなくてはならない状況と判断したものであります。

各ご家庭におかれましては、この度の急な決定により、ご家庭での保育環境が十分に整わない中、大変なご苦労をおかけしたものと拝察申し上げます。

まずは、この度の要請に対してご協力を頂きましたことに、市長として心から感謝と御礼を申し上げる次第です。

皆様に大変なご努力を頂きながらも、結果として、非常に多くのご家庭にご協力を頂けましたことは、保護者の皆様と市とが現下の状況に対する強い危機意識を共有している表れであると感じております。

そして、すでに報道等でご承知のことと存じますが、この度多くの保護者の皆様に大変なご負担をおかけしました今回の状況を鑑み、様々な支援策を検討した結果、自粛協力への感謝とご家庭での保育に対する支援として「家庭保育協力金」を支給させて頂くこととしました。詳細については別紙のとおりです。また、家庭学習の支援として図書カード５０００円分を支給させて頂くこととしております。合わせてご活用ください。

新型コロナウイルス感染症については、未だ終息を見通せません。こうした状況下で、**誠に残念ながら、保育園および放課後児童クラブ等の利用中止につきましても、５月７日以降も引き続きお願いせざるを得ない状況です。**

それぞれのご家庭に様々なご事情がある中で大変心苦しく存じますが、どうか当面５月１７日（日）まで、引き続きご家庭での保育を継続して頂きますよう伏してお願い申し上げる次第です。

その後はゴールデンウィーク明けの状況を見て、改めて判断させていただきます。

なお、**ご家庭での保育における「困りごと」や「不安」、ご事情が変わり「どうしてもご家庭での保育を継続できない状況」などがありましたら、保育園、放課後児童クラブ（各小学校へ）、市幼児教育・保育課まで、必ずご相談を頂きたいと思います**。

市として皆様に寄り添い、状況を十分に確認して判断をさせていただきたいと思いますので、くれぐれもお一人で悩まれませんようお願いいたします。

新型コロナウイルスとの戦いは、まだまだ続いていくものと思われますが、今は、非常時として社会経済活動を一時的に止めてでも、接触を8割減らすことが医療崩壊などのさらなる混乱を招かないために重要であると言われています。

すべての市民、事業者の皆様のご協力がなければ、ウイルスの封じ込めは実現しません。

市としましては、市民の命を守ることを最優先に、打てる手はすべて打つという覚悟で、感染拡大防止に全力を挙げているところです。

様々なご意見はあると思いますが、今は厳しい現実を見つめ、危機感を共有し、市民の皆様が互いに命を守り合えるよう、どうか引き続き皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたしたいと思います。

※新型コロナウイルスの影響で保育園・小学校等が臨時休業した場合に、保護者の休職に伴う所得の減少に対応するため、有給休暇を取得させた企業に対する助成金「小学校休業等対応助成金（10割）」など国の制度なども別紙のとおりご案内させて頂いておりますので、雇用企業にご相談いただきますようお願いいたします。